

表面粗さ測定機

機器の概要

Z軸(高さ方向)の大きな可動範囲(10mm)と高い分解能(13nm)で部品等の形状と表面粗さを一括して測定する装置です。部品毎に高度な測定・評価が必要とされる航空機部品に対応可能です。

主な仕様

- ・X軸駆動距離: 120mm
- ・X軸真直度: $0.25 \mu\text{m}$ (60mm), $0.5 \mu\text{m}$ (120mm)
- ・Z軸コラム高さ: 450mm
- ・Z軸測定範囲: 10mm
(200mmスタイラス使用時 20mm)
- ・Z軸分解能: 13nm (PGI: 位相格子干渉方式)
- ・対応規格
(1) 表面粗さパラメータの定義: JIS B0601-2013
(2) 触針式表面粗さ測定機の特長: JIS B0651-2001



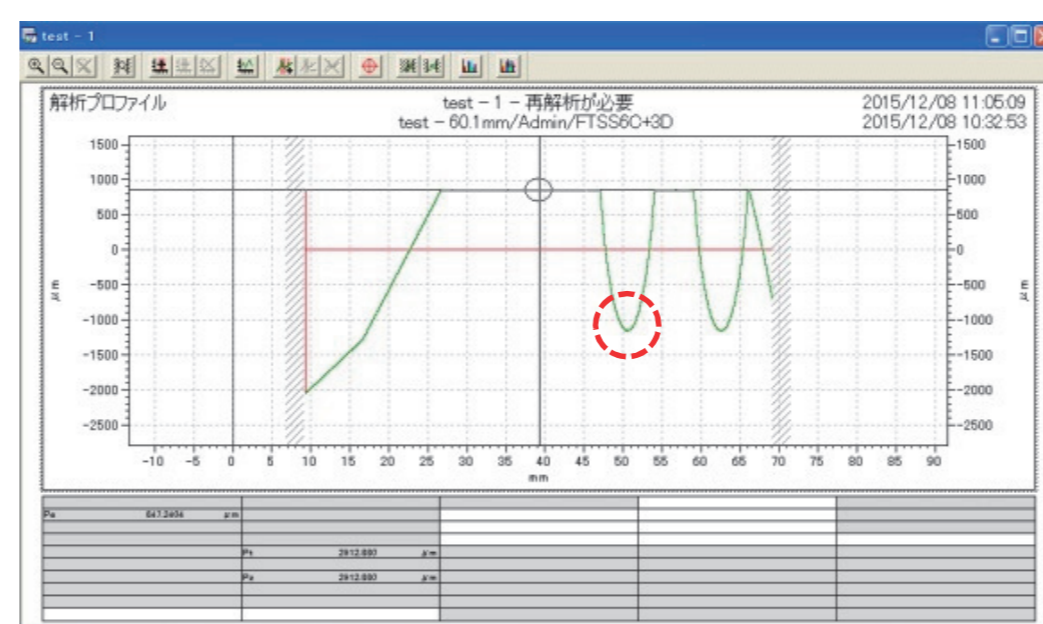
メーカー: テーラーホブソン
型式: フォームタリサーフS6

活用事例

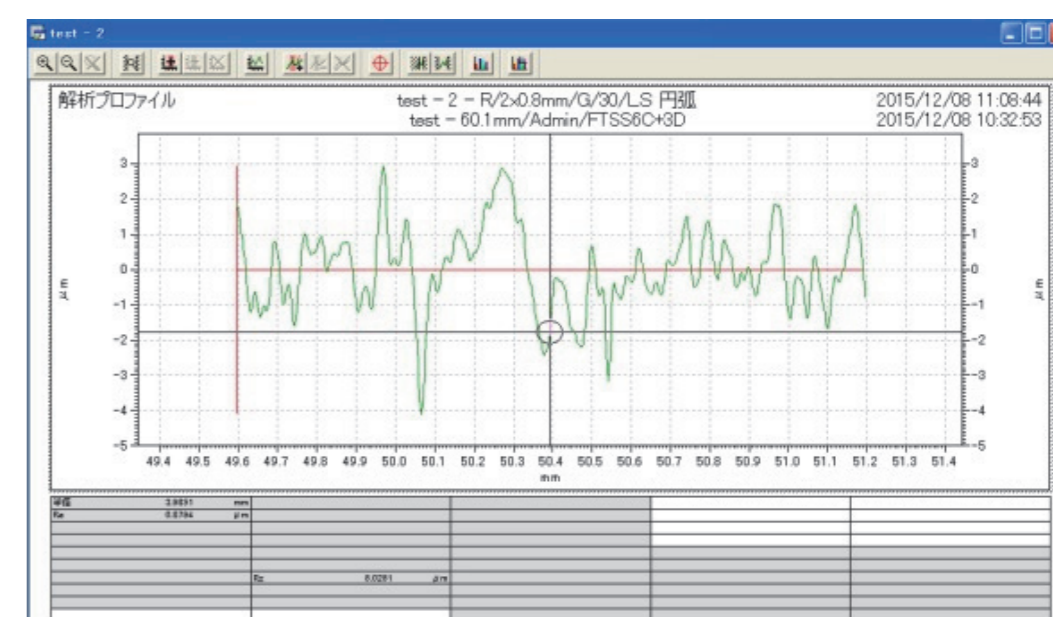
- ・航空機・自動車部品等形状部品の表面粗さ・形状評価
- ・研磨面の評価、自動車部品等のプラトー表面評価
- ・光学レンズ等の形状測定

<測定例>

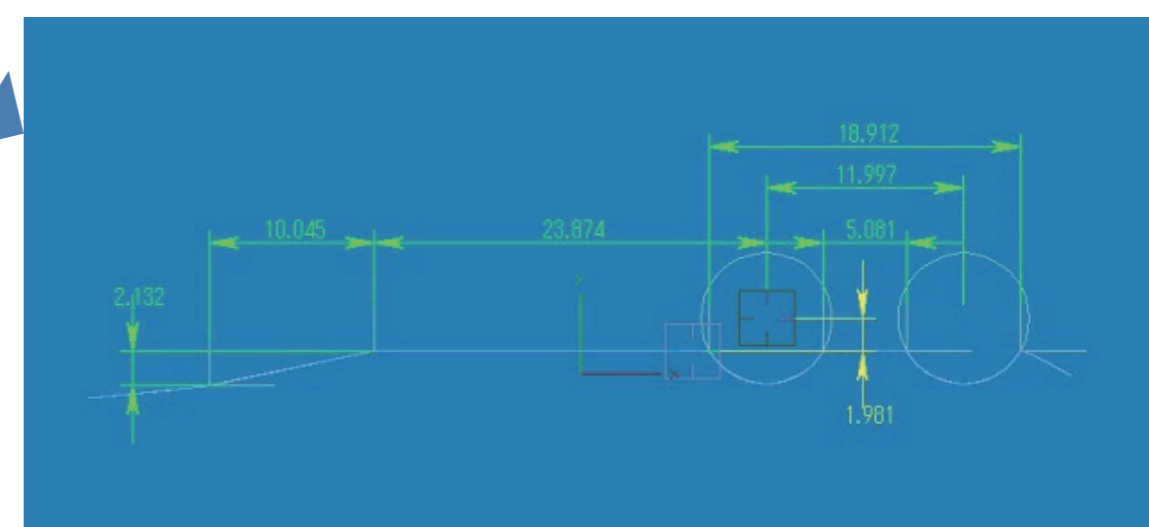
- ・Z軸の測定範囲が10mmあり、その分解能が13nmと高いことにより、一度のトレースで得られた形状から、表面粗さ評価と寸法評価を行うことが可能です。



測定データ



詳細(赤丸)部の表面粗さ評価



寸法評価



— 発信します 明日を拓く 確かな技術 —



栃木県産業技術センター

Industrial Technology Center of Tochigi Prefecture

